This program is guided in Japanese, as applicants are required to have the Japanese language skills to exchange opinions in Japanese.

2022 年度 立命館大学正課外プログラム助成金 助成対象プログラム

2022 年度
「2025 年大阪・関西万博」に向けた
学生参画支援プログラム 募集要項



（出典）博覧会協会 出展参加説明会資料「2025 大阪・関西万博会場 大阪 夢洲（ゆめしま）」



（出典）「TEAM EXPO 2025」プログラム説明資料

◆ 本プログラムの概要について

本学と連携した「大阪・関西万博」の事業展開を行っている中島さちこ氏（大阪万博テーマ事業プロデューサー）や「大阪・関西万博」関係者、及び「大阪・関西万博」に向けて活動している他大学の学生団体等とも連携しつつ、「大阪・関西万博」への参画、及び本学内での「大阪・関西万博」に向けた気運醸成を目指します。また、その実現に向けたスキル獲得（スポーツ健康科学部山浦一保教授による理想的なリーダーシップやコミュニケーションの学習会）も行います。最終的に本プログラム参加者が考案した企画を「大阪・関西万博」の共創チャレンジとして申請し、来年度の「いばらき×立命館 DAY」（立命館大学大阪いばらきキャンパス[以下、OIC] で 2023 年 5 月 21 日開催予定／過年度は 1 万人以上来場）で実施することを予定しています。また、来年度以降も本プログラム参加者を中心に「大阪・関西万博」に向けた取り組みを大学が支援して実施予定です。

1．プログラム概要

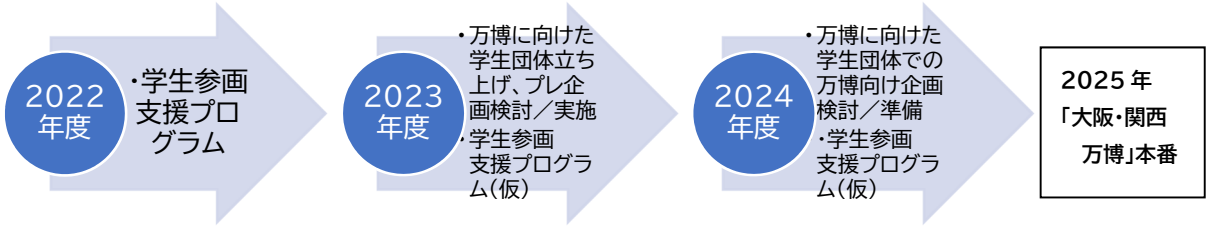
2025 年に開催される「大阪・関西万博」へ本学学生が参画するために必要な知識や視点、「大阪・関西万博」関係者や「大阪・関西万博」での活動を目指す学生とのつながりを得ることのできる約 2 カ月の短期プログラムです。

本学と連携した「大阪・関西万博」の事業展開を行っている中島さちこ氏（大阪万博テーマ事業プロデューサー）や大阪・関西万博関係者、及び「大阪・関西万博」に向けて活動している他大学の学生団体等と連帯しつつ、「大阪・関西万博」への参画、及び本学内での「大阪・関西万博」に向けた気運醸成を目指します。また、その実現に向けたスキル（組織における理想的なリーダーシップ・コミュニケーション等）を学ぶことができます。

本プログラム参加者が考案した「大阪・関西万博」に向けた気運醸成企画を「大阪・関西万博」の共創チャレンジ（※1）として申請し、2023 年度の「いばらき×立命館 DAY」（OIC にて 2023 年 5 月 21 日開催予定／市民・学生・教職員等が過年度は 1 万人以上来場）で実施することを予定しています。

また、来年度以降も本プログラム参加者を中心とした「大阪・関西万博」に向けた取り組みを行う団体を立ち上げる予定です。

【 今後のスケジュール（予定） 】



（※1）共創チャレンジ…

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGs の達成に貢献するために、国内外において多様な参加者が主体となり、理想とする未来社会を共に創り上げていくことを目指す「TEAM EXPO 2025」プログラムの一つ。大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしているチームの活動。

2．プログラムの目的

2025 年開催の「大阪・関西万博」に向けた活動に、2022 年度から「主体的・積極的・継続的」に参画し、本学内における「大阪・関西万博」に関する活動を牽引し、かつ万博後の未来社会の創出に携わることのできる学生への支援とそのような学生同士を繋げることを目的としています。

大阪・関西万博の開催意義である「一人ひとりが互いの多様性を認め、『いのち輝く未来社会のデザイン』の実現」は、本学の目指す学園ビジョン「R2030」の内容（「将来の社会のあるべき姿を思い描き、その実現に向けた新たな価値創造に挑戦し、より良い社会を目指

して自ら課題を設定し、その解決に取り組む主体性を育成する」、「世界の変化が益々複雑化するなかで、地に足をつけて理念を掲げ、他者への共感と信義を重んずる主体として、世界がより良い方向に進むことに貢献する」）にも通じるものが多く、そのための「学びと成長」の機会とすることを目指しています。

3．プログラムスケジュール

本プログラムは原則対面で実施予定です。ただし、都合により対面参加が難しい場合は、オンラインや録画データでの参加も可とします。また、プログラムへの 4 回以上の参加（オンライン・録画データでの参加含む）が、本プログラムの参加条件になります。

「大阪・関西万博」に関する基礎知識や取り組み、またチームで活動する上で重要なリーダーシップやコミュニケーションについて学んだ上で、「大阪・関西万博」に向けた気運醸成のための企画案を検討し、共創チャレンジに申請すると共に、3 月の企画発表会にて承認された企画は「いばらき×立命館 DAY」（2023 年 5 月 21 日 OIC 開催予定）で実施することができます。

なお、全参加学生対象プログラムとは別に、個人や所属団体の専門性等に応じて、「大阪・関西万博」に関連する個別プログラムを案内させていただく場合があります。

※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況等に伴い、予定していたプログラムを中止・変更することや一部プログラム内容をオンラインで実施する可能性があります。

【　全参加学生対象プログラム　】

内容	実施日（予定）	場所
本プログラム・「大阪・関西万博」の説明、プログラム参加者交流会	2023 年 2 月 10 日（金） 14:00～16:00	OIC／ C 棟 2 階 C272
チームにおける理想的なリーダーシップやコミュニケーションに関する学習会（スポーツ健康科学部：山浦一保教授）	2023 年 2 月 15 日（水） 14:00～16:00	OIC／ B 棟 2 階 B275
大阪大学の「大阪・関西万博」に向けた学生団体との交流会	2023 年 2 月 17 日（金） 14:00～16:00	大阪大学吹田キャンパス／センテラス（工学部中央機械棟）
「大阪・関西万博」気運醸成に向けた企画検討会（共創チャレンジ申請・「いばらき×立命館 DAY」で実施）	2023 年 3 月 9 日（木） 15:30～17:30	OIC／ C 棟 2 階 C272
「大阪・関西万博」 プロデューサー中島さち子氏との懇談会	2023 年 3 月 16 日(木)・17 日(金)・23 日（木）のいずれか 1 日 14:00～16:00	OIC／未定
「大阪・関西万博」気運醸成に向けた企画発表会（共創チャレンジ申請・「いばらき×立命館 DAY」で実施）	2023 年 3 月 28 日（火） 14:00～16:30	OIC／ B 棟 2 階 B275

◆次年度以降当面参加が望ましいもの

内容	実施日（予定）	場所
「いばらき×立命館 DAY」	2023 年 5 月 21 日（土）	OIC

※上記の実施日については現時点の予定であり、途中で変更となる可能性があります。
参加者確定後に最終的な開催日時・場所を参加学生にはメールにてご連絡します。
※原則として現地集合・現地解散となります。ただし、現地までの往復交通費を下記（4. プログラム費用）に記載のとおり補助します。

4．プログラム費用

【参加費】無料

・本プログラムは「立命館大学正課外プログラム助成金」にて、プログラム費用の一部（講師謝礼費等）を補助します。また、プログラム参加後の活動報告書の提出をもって、残りのプログラム費用（現地までの交通費）も大学から補助します。
・現地までの交通費は個人で一時的に立て替えていただく必要があります。その後、大学より交通費補助（往復分）として 1 回あたり以下の金額を補助します（現住所や交通手段問わず一律以下の金額になります）。

＜OIC 開催の場合＞
（OIC 所属）起点は OIC、補助 0 円。
（衣笠キャンパス所属）起点は衣笠キャンパス、補助 1,100 円。
（びわこ・くさつキャンパス所属）起点はびわこ・くさつキャンパス、補助 2,080 円。
＜大阪大学等（OIC 以外）の場合＞
起点を各所属キャンパス、目的地をプログラム実施場所（大阪大学等）とし、大学が最も経済的かつ合理的と判断する交通手段で計算した交通費の金額を補助します。

・交通費補助は大学から本人から事前に指定のあった金融機関の口座に個別にまとめて支給します。
・事前連絡のない無断でのプログラム欠席や締切までに成果報告書が提出されない場合等は、プログラム運営にかかった費用を請求する場合があります。ご注意ください。

5．コロナ禍における感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者にはプログラム参加前や参加中には、以下の内容を徹底いただきます。個別事情などで対応が難しいものがある場合はお問い合わせください。

【 プログラム参加前 】
・各プログラム参加 7 日前から毎朝の検温と体調確認フォームへの回答
・各プログラム参加前に発熱及び体調不良の場合は活動参加自粛

【 プログラム実施中 】

・当日朝の検温と体調確認フォームへの回答
・活動時のマスク着用の徹底
・手洗いやアルコールジェルなどによる手指消毒の徹底
・発熱時及び体調不良時は速やかな報告および活動参加自粛
・活動時はフィジカルディスタンスとして 2m（最低 1m）の距離を確保
・食事は大人数での飲食店利用は避け、飲食時は黙って行うことを徹底する

6．応募・選考について

（1）応募期間

2023 年 1 月 17 日（火）～2023 年 1 月 31 日（火）17 時 00 分（厳守）

（2）募集人数

20 名（予定）

（3）応募資格

・本学の正規学部学生であること。
・学籍状態が「在学」または「留学」であること。
・2023 年 1 月時点で 1 ～ 3 回生であること。
※来年度以降も「大阪・関西万博」に向けた活動を継続できることが望ましい。
・本プログラムに 4 回以上参加（オンライン・録画データでの参加含む）できること。
・（英語基準学部・専攻の場合）日本語での意見交換ができる日本語能力を有すること。
・2022 年度に「停学」の学生懲戒を受けていないこと。
・以下の「プログラム参加者の義務」を果たすことができること。
① 「活動報告書」の提出
② 本学から求められた場合の事前および事後のアンケートへの回答
③ 本学から求められた場合の成果発表
・本プログラムに大阪いばらきキャンパスや大阪大学にて対面で参加ができることが望ましい。

（4）出願方法

下記 URL、または右記 2 次元バーコードから応募フォームを確認の上、
必要事項を入力、及び応募シートに必要事項を記入し添付ください。

【 応募フォーム 】

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20230107181423055921286

【 応募シート 】

https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=559560

（５）選考方法

原則として出願書類に基づいた書類選考を OIC 学生オフィス・OIC 地域連携課関係者で実施し、上記応募シートの内容をもとに「大阪・関西万博」への積極的な参画、及び本学内での「大阪・関西万博」に向けた気運醸成を担うことができるかどうか等を判断基準として採用者を決定します。但し、必要に応じて面接や電話でのヒアリングを実施する場合があります。

（６）結果通知

2023 年 2月3日（金）17：00（日本時間）までに manaba+R で通知します。

※ 最終スケジュール日時も採用者に連絡します。

（７）問合せ先

OIC 学生オフィス

（Mail）bungei@st.ritsumei.ac.jp　（電話）072-665-2130

（窓口）平日 9：30～17：00（11：30～12：30 と火曜日午前中除く）

以上